

2022年度 日本工学院専門学校											
放送芸術科											
特別講座 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	長濱和久			実務 経験	有	職種	ディレクター/プロデューサー				
担当教員紹介											
長濱：放送業界で製作業務に従事していた ディレクター・プロデューサー											
授業概要											
通年のスケジュールが確保できず、なかなか学校に来ていただけない業界の一線で働く方々のお話を聞く。その業界の未来や、必要とされる人材についてなどの情報を得て、将来設計に役立てることが目的である。											
到達目標											
映像業界の現状を理解し将来の目標をより明確にする。											
授業方法											
講師が関わった映像や、パワーポイント資料を使いながら講義を進行する。											
成績評価方法											
成果発表 平常点	50% 50%	授業時間内に行われる発表方法、内容にて評価 積極的な授業参加度、授業態度を総合的に評価									
履修上の注意											
授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料配布											
回数	授業計画										
第1回	業界で働くOBOGの就職秘話②			20代の卒業生を 2 ～ 3 名ゲストに招き、卒業後数年での業務内容やプロセスを説明してもらう							
第2回	youtuberなどTV外メディア①			web、youtube他通信メディアの映像を生業とする方を招き、独特な制作状況やスキルなどを聞く①							
第3回	youtuberなどTV外メディア②			web、youtube他通信メディアの映像を生業とする方を招き、独特な制作状況やスキルなどを聞く②							
第4回	映画監督①			ドキュメンタリー系の映画視聴と監督の解説、監督インタビューを行う							
第5回	映画監督②			卒業生監督を招き、その映画におけるインターンに参加した学生との対談形式で業務を理解する							

2022年度 日本工学院専門学校		
放送芸術科		
特別講座 2		
第6回	映画監督③	その時の人気監督の制作秘話などを聞く
第7回	TV業界大手企業人事担当者①	民放系のグループ企業での入社後の実務、業務の変遷などを聞く
第8回	TV業界大手企業人事担当者②	民放系のグループ企業での入社後の人事異動、業務の変遷などを聞く
第9回	TV業界中小企業人事担当者①	技術系企業の人事担当者より、業務内容の実際や働き方などを聞く
第10回	TV業界中小企業人事担当者②	制作系企業の人事担当者より、業務内容の実際や働き方などを聞く